

Sustainable Development Goals

大牟田版SDGs ver.3



©2016 omuta city jabow



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



大牟田市教育委員会

持続可能な開発目標『SDGs』について

開発アジェンダの節目の年である2015年の9月、ニューヨーク国連本部において「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える加盟国首脳の参加のもと、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。

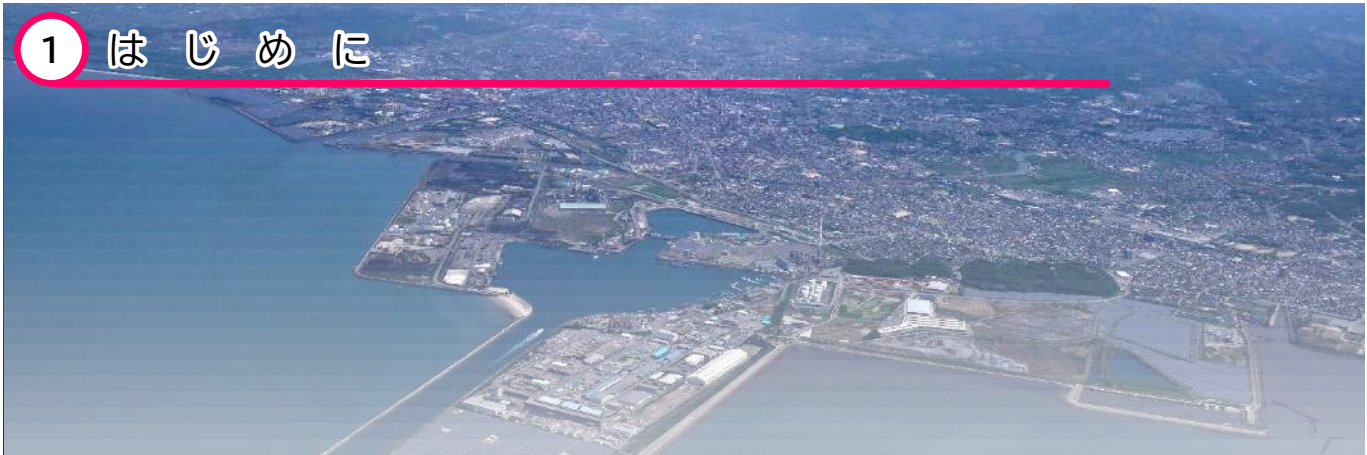
このアジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、宣言および目標をかかげました。この目標が、ミレニアム開発目標（MDGs）の後継であり、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」です。

今日、世界各地で進展がみられますが、2030年までにSDGsを達成するには、取り組みのスピードを速め、規模を拡大しなければなりません。2020年1月、SDGs達成のための「行動の10年（Decade of Action）」がスタートしました。

国連に加盟するすべての国は、全会一致で採択したアジェンダをもとに、2015年から2030年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく力を尽くします。

（国際連合広報センターホームページ より）

1 はじめに



20世紀の初めに、團琢磨氏が100年後の大牟田の姿を見据えて三池港を築港したとき、彼は「持続可能なまちづくり」を意図して、この大工事を成し遂げました。まさに「国家100年の大計」としての篤志が、三池炭鉱が閉山した今なお繁栄している大牟田市の姿につながっています。大牟田市は、平成29年に市制施行100周年を迎え、新たな100年に向けて歩み始めたところです。

さて、21世紀が始まり20年以上が経過した今、国境を越えた地球的な規模で、人、資本、情報が移動するグローバル経済の下、ひとつの国の経済危機が次々と他国に連鎖するように、気候変動、自然災害、飢餓、感染症などの地球規模の課題が、環境や経済、社会の問題へと波及して、深刻な影響を及ぼす時代になってきています。もはや、国境を越えた様々な対策が不可欠となっています。このような状況を踏まえて、2015年9月に国際連合で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」は、人間、地球及び繁栄のための行動計画であり、普遍的な平和の強化を追求するもので、持続可能な開発のための不可欠な必要条件であります。その中に「持続可能な開発目標（SDGs）」として17のゴール（目標）と169のターゲットが掲げられ、世界全体の経済、社会、環境の三つの側面を調和させる統合的な目標として作成されました。そして、これらは「誰一人取り残さない」という理念のもと、すすめていくものであります。

本市においては、平成24年1月に、市内すべての公立小・中・特別支援学校がユネスコスクールに加盟し、持続可能な開発のための教育（ESD）を推進してきました。これまでに各学校において、世界遺産や福祉、まちづくりなど、大牟田市の特徴を踏まえた実践が、地域や各関係団体と連携・協働しながら展開されています。これらの学びは、子どもたちに、時空間を超えたつながりやかかわり、そして様々な課題解決に向けた行動化をもたらしています。また、市役所においては、市長を本部長とする「大牟田市ESD推進本部」を設け、全庁的にESDに取り組んできました。

令和元年7月には、本市におけるこれまでのESDの取組が評価され、「SDGs未来都市」に認定されました。さらに12月には、大牟田市教育委員会が「ジャパンSDGsアワード」特別賞を受賞するとともに、ESDの地域拠点として国連が認める、「RCE大牟田」の認定を受けました。

「大牟田版SDGs」は、我が国が抱えている普遍的な課題や本市独自の課題に対して、これまで各学校で取り組んできたESDの実践を踏まえ、SDGsにおける本市の目標について、持続可能な社会の創り手としての「子ども像」を示すものです。この目標はあくまで、持続可能な社会の形成者としての地球市民を育成するための通過点であり、発達段階をふまえた段階的な指標として示しています。

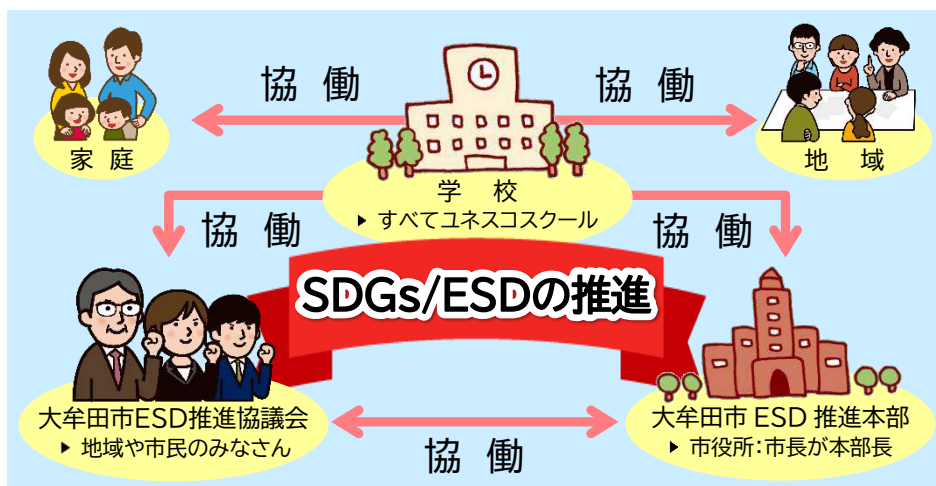
2

2

3 大牟田市のSDGs達成に向けたESDの取組

大牟田市の全ての市立学校は、平成24年1月にユネスコスクールの認定を受け、学校や地域の実態に合わせた持続可能な開発のための教育（ESD）をすすめています。

大牟田市では、学校と家庭と地域などが連携・協力し、市をあげて、ESDをすすめています。



大牟田市の取組



学校の取組発表



学校・行政・企業等による協議



ネイチャースクール



大牟田市ユネスコスクール・SDGs/ESD 子どもサミット



大牟田市ユネスコスクール・SDGs/ESD 交流会



子ども大牟田検定

各学校の取組



段ボールベッド設置体験

防災・減災教育



食育



海洋教育

各学校や地域の特色を生かし、身近な課題について学習することとおして、自分の問題として捉え、自分にできることを考え、行動できる子どもを育てています。

4 「ユネスコスクールのまち おおむた」のSDGsの広がり



本市のSDGs/ESDの取組は、地域と連携しながら、着実な広がりを見せています。

2019 年 「SDGs 未来都市」認定

令和元年7月、大牟田市は「SDGs 未来都市」に認定されました。

「SDGs/ESDのまち・おおむた」として、地域と連携したSDGs/ESDを推進するとともに、SDGs実現に向けた取組に貢献することを目指しています。



2019 年 「ジャパン SDGs アワード」特別賞受賞

令和元年12月、大牟田市教育委員会は「ジャパンSDGsアワード」における特別賞「SDGs パートナーシップ賞」を受賞しました。

この受賞は、大牟田市教育委員会と市立学校のESDの取組が、SDGsの達成に資する特筆すべき功績があったと認められたものです。



2020 年 令和2年7月豪雨による被災時の支援

令和2年7月、本市は豪雨によって大きな被害を受けました。特に、校舎が浸水し一時孤立した状況となったみなと小学校には、ユネスコスクールとしてつながりをもった全国の方々から、励ましや応援を頂きました。

子どもたちは、たくさんの励ましや応援を胸に、元気に、学校再開後の学校生活を送ることができました。



SDG 16 平和と公正をすべての人に
SDG 17 パートナリシップで
目標を達成しよう

【SDGsクイズ】

SDGsは「だれ一人取り残されない世界(No one will be left behind)」を理念としています。「逃れようのない人々を支えよ」と生前に言葉にされ、アフガニスタンの復興と平和活動に尽力された、大牟田市にゆかりのある方は誰でしょう。

【答え】中村社長

(国内生活の発展を大牟田市に留めてください)

<1>氏、大牟田市のホームページ「中村さんへ、大牟田市民の感謝状を渡す」>

「市長のまちづくり推進政策で大牟田のことがますます好きになりました」市長が各学校の小学6年生に行う「まちづくり生徒授業」では、子どもたちは大牟田の魅力ある歴史や文化、産業などについて学んでいます。子どもたちは、市長と一緒に、住みよい大牟田について話をしています。

大牟田市教育委員会

市 旗

大牟田市環境局
グリーンシップ

2021 年 「SDGs 日めくりカレンダー」寄贈

株式会社グリーン・シップ様より、本市のSDGs/E S Dの取組をまとめた日めくりカレンダーを制作、寄贈していただきました。グリーン・シップの田中社長は大牟田市の出身で、故郷の取組に共感、賛同していただいたことが、きっかけとなったものです。

寄贈いただいた日めくりカレンダーは、市立小・中・特別支援学校に配布するなど、SDGs/E S Dの啓発に活用しています。

2022 年 ジュニアシティーメーカー商品開発

一般社団法人 OMUTA BRIDGE 様と橘中学校が取り組む「ジュニアシティーメーカー」プロジェクトにより、生徒が「レジェンドバーガー」「シグナルロール」の二つの商品を開発し、販売しました。

商品製造にあたっては、菓舗だいふく様とプチ・レストランやながわ様にご協力いただきました。

販売当日は、販売開始前から行列ができ、30分弱で完売するほどの大盛況でした。



2023 年 「SDGs イメージソング」制作

イオン株式会社様の協力のもと、大牟田市出身のタレント・まこパーティーさん作詞による大牟田市SDGsプロモーション楽曲『未来へ繋ぐストーリー～SDGsで変わる大牟田の未来～』が制作されました。

この楽曲は、吉野小学校の児童が作成した「SDGsわたしたちにもできる世界を変えるための17の目標」を参考にした歌詞となっています。



2024 年 三井三池製作所「モノづくりコンテスト」開催

日頃より本市の教育にご支援いただいている三井三池製作所様より、市立小・中学校の児童生徒が夏休みに取り組んだ自由研究に対して表彰する「モノづくりコンテスト」が開催されました。

中村社長から「これからも、興味をもって日々の勉強に励んでほしい」と激励の言葉をいただき、児童生徒の将来の夢の実現に向けた後押しをいただきました。



5 大牟田版SDGs ▶ 5つのP

大牟田市は、三池炭鉱と石炭関連産業の繁栄とともに、急速な発展を遂げてきました。その後、炭鉱が閉山したことにより、人口減少や少子高齢化が進み、現在では持続可能なまちづくりが喫緊の重要課題となっています。

そこで、これまで培ってきた歴史と文化を大切にしながら、「5つのP」をキーワードにしたまちづくりをすすめます。

● 5つのP

People Partnership Peace Prosperity Planet



6 大牟田市におけるSDGsの取組『大牟田版SDGs』

大牟田版SDGsでは、本市の課題をふまえるとともに、大牟田の宝を生かしながら各学校ですすめているESDの実践（目標4）をもとに、つながり（目標17）を大切にしながら、それぞれの目標の達成をめざして、大牟田の持続可能なまちづくりに取り組んでいきます。

大牟田の特色	- エネルギー・環境 ▶ 公害の克服 - 世界文化遺産 ▶ 明治日本の産業革命遺産 - 豊かな自然 ▶ 山・川・海
大牟田の課題	- 少子高齢化 - 人口減少 - 地域産業の振興

【基盤目標】

『ユネスコスクールの日』制定宣言	大牟田市学校教育振興プラン
17 パートナシップで目標を達成しよう  平成24年1月17日、大牟田市立小・中・特別支援学校はユネスコスクールに加盟しました。それを記念して1月17日を『ユネスコスクールの日』と制定しました。 ・私たちは、人と人とのつながりを大切にします。 ・私たちは、学校から地域へ、地域から世界へ、つながりの輪を広げていきます。 ・私たちは、過去から現在までのつながり、現在から未来へのつながりを大切にします。 ・私たちは、希望ある未来を創るため、学び続けるとともに、自分にできることから行動します。	4 質の高い教育をみんなに  「まちづくりはひとづくりから」という基本的な考え方に立ち、持続可能な社会の創り手となる児童生徒の育成を目指すとともに、日本社会に根差したウェルビーイングの向上を図ります。 持続可能な社会を創る「おおむたっ子」の育成と日本社会に根差したウェルビーイングの実現 〈基本政策〉 - I 社会的自立の基盤となる資質や能力の育成 - II 安心して学べる学校づくり - III 地域とともにある学校づくり - IV 学校教育環境の充実 - V 人権に関する教育・啓発の推進

【それぞれの目標】

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に





持続可能な大牟田のまちづくり

7 『大牟田版SDGs』の基盤目標について

4 質の高い教育をみんなに



4 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

SDG4のターゲットから

4.7 持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。

大牟田市では

① ホールシティアプローチ

- ▶ 市立全小・中・特別支援学校のユネスコスクール加盟
- ▶ 「ユネスコスクールの日（1月17日）」制定

② 学力ブラッシュアップ推進事業

- ▶ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実によるウェルビーイングの実現
- ▶ 児童生徒の学力保障のための人的・環境的支援

③ 地域の特色を生かしたESDのブランド化

- ▶ 防災・減災教育 ▶ 環境教育 ▶ 福祉教育 ▶ 食育 ▶ 世界遺産学習 ▶ キャリア教育

17 パートナリシップで目標を達成しよう



17 パートナリシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

SDG17のターゲットから

17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

大牟田市では

① 多様な主体の参画と連携

- ▶ 学校・教育委員会・ESD推進協議会・社会教育施設・企業・団体等の連携
- ▶ 大牟田市ESD推進本部における行政間の連携

② 地域との連携

- ▶ ユネスコスクール・SDGs/ESD交流会の開催
- ▶ ユネスコスクール・SDGs/ESD子どもサミットの開催

③ 国際的な連携

- ▶ 中国山西省大同市との友好都市による連携



8 『大牟田版SDGs』のそれぞれの目標について

『大牟田版SDGs』では、SDG4とSDG17を基盤目標とした上で、それぞれの目標に取り組み、持続可能な大牟田のまちづくりを目指しています。

次ページ以降、それぞれの目標に関する取組等を示します。以下、それぞれのページの見方について説明します。

SDGのそれぞれのゴールを示しています。

SDGのゴールと特に関連する、大牟田市の施策や事業を示しています。

赤は『まちづくり総合プラン』において関連する目標と視点を示しています。

青は『学校教育振興プラン』において関連する施策と事業等を示しています。

学校等の取組の中から、関連するものを示しています。

それぞれのゴールについて、大牟田市で目指す児童生徒の姿を示しています。

1 貧困をなくそう



1 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

大牟田市では ◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第3編第1章 ▶ 安心して地域で暮らし続けるための「地域共生社会」の実現を目指します。
視点1：地域の中でつながり・支え合う仕組みづくり 視点3：生活困窮者の自立支援と生活保護等の制度の周知
視点2：誰もが安心して相談できる体制の構築 視点4：幅広い参加・就労に向けた支援

● 基本施策Ⅲ ▶ 地域とともにある学校づくり
・学校・家庭・地域の連携：地域教育力向上の取組 小中一貫教育の推進

大牟田市の学校では



リーダーミーティング
(中学校区の代表児童生徒による協議)



大牟田地域教育力向上推進大会
(大牟田大使・北川智子さんの講演)



M-HATによる職場体験
(宮原中学校区での小中一貫の取組)

こんなことができる子どもを育てたい

- 自分の夢をもち、その実現のために粘り強く取り組む子ども
- 誰一人取り残さない社会をつくるために、自分ができていることを考えて行動する子ども

2 飢餓をゼロに



2 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

大牟田市では ◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第2編第3章 ▶ 農産物・水産物を安定して生産できる、持続可能な農業・漁業のあるまちを目指します。
視点1：担い手の育成・確保と経営力の強化 視点3：有害鳥獣による被害軽減
視点2：生産基盤整備の推進

● 基本施策Ⅰ ▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成
・ESD推進事業：職場体験 農業体験

大牟田市の学校では



稲刈り体験
(玉川小学校)



上内みかんの収穫体験
(上内小学校)



有明海の干潟観察
(みなと・天領・天の原小学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 食糧生産に従事する人々に感謝の気持ちを持ち、食べ物を大切にする子ども
- 農業や漁業の持続発展のために、自分ができていることを考えて行動する子ども



1 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第3編第1章

▶ 安心して地域で暮らし続けるための「地域共生社会」の実現を目指します。

視点1：地域の中でつながり・支え合う仕組みづくり
視点2：誰もが安心して相談できる体制の構築

視点3：生活困窮者の自立支援と生活保護等の制度の周知

視点4：幅広い参加・就労に向けた支援

● 基本施策Ⅲ

▶ 地域とともにある学校づくり

・学校・家庭・地域の連携：地域教育力向上の取組 小中一貫教育の推進

大牟田市の学校では



リーダーミーティング
(中学校区の代表児童生徒による協議)



大牟田地域教育力向上推進大会
(大牟田大使・北川智子さんの講演)



M-HAT による職場体験
(宮原中学校区での小中一貫の取組)

こんなことができる子どもを育てたい

- 自分の夢をもち、その実現のために粘り強く取り組む子ども
- 誰一人取り残さない社会をつくるために、自分ができていることを考えて行動する子ども



2 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第2編第3章

▶ 農産物・水産物を安定して生産できる、持続可能な農業・漁業のあるまちを目指します。

視点1：担い手の育成・確保と経営力の強化
視点2：生産基盤整備の推進

視点3：有害鳥獣による被害軽減

● 基本施策Ⅰ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：職場体験 農業体験

大牟田市の学校では



稲刈り体験
(玉川小学校)



上内みかんの収穫体験
(上内小学校)



有明海の干潟観察
(みなと・天領・天の原小学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 食糧生産に従事する人々に感謝の気持ちをもち、食べ物を大切にする子ども
- 農業や漁業の持続発展のために、自分ができていることを考えて行動する子ども



3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第3編第2章 ▶ 誰もが生涯にわたって健康で元気に暮らせるまちを目指します。

視点1：健康になる意識づくりと環境づくり
視点2：疾病の予防
視点3：食育の推進
視点4：地域保健医療の推進
視点5：国民健康保険の安定運営

● 基本施策Ⅰ ▶ 社会的自立の基盤となる資質や能力の育成
・ 健やかな体の育成：体力向上の推進 食育の推進

大牟田市の学校では



ワンヘルス教育
(大牟田中央小学校)



学校給食レシピコンテスト
(児童生徒が考案した給食レシピ表彰)



朝食に関する学習
(松原中学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 運動する楽しさを味わい、体力向上に取り組む子ども
- 健康維持のための栄養バランスの大切さを理解し、適切な食生活への関心を高める子ども



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第1編第7章 ▶ 人権を尊重し、多様性を認め、生き生きと暮らすことができるまちの実現を目指します。

視点1：人権に関する教育・啓発の推進
視点2：人権擁護の推進
視点3：男女がともに生きる社会への意識づくり
視点4：男女がともに参画する機会の確保

● 基本施策Ⅴ ▶ 人権に関する教育・啓発の推進
・ 人権・同和教育・啓発推進事業：道徳科、特別活動等における教育の充実 福祉体験

大牟田市の学校では



市立中学校新標準服導入
(希望によりズボン・スカート等選択)



慰霊に訪れる与論中学校との交流
(宅峰中学校)



障がい者スポーツ体験
(田隈中学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 人権の尊さを理解し、自分や周囲の人々を大切にする子ども
- 多様性を理解し、様々な立場の人を尊重して、優しい心で接する子ども



6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

大牟田市では ◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第5編第4章 ▶ いつでも、どんなときでも良質な水を安心して飲むことができるまちを目指します。
 視点1：安全な水の供給 視点3：持続的な水の供給
 視点2：確実な水の供給

● 基本施策Ⅰ ▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成
 ・SDGs/ESD推進事業：職場体験 環境教育

大牟田市の学校では



水道施設の社会科見学
 (環境業務課より市内小学4年生対象)



山野の土壌の栄養に関する学習
 (天の原小学校)



水道週間標語・図案コンクール
 (大牟田市水道局により実施)

こんなことができる子どもを育てたい

- 上水道や下水道の仕組みを理解し、水を大切に利用する子ども
- 生活における水のよりよい利用について考える子ども



7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

大牟田市では ◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第4編第4章 ▶ 環境への負荷を低減し、地球や自然を大切にするまちを目指します。
 視点1：環境保全行動の促進 視点3：安定した下水道サービスの継続
 視点2：生活排水対策の推進 視点4：動物の愛護及び適正飼養の推進

● 基本施策Ⅰ ▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成
 ・SDGs/ESD推進事業：職場体験 エネルギー教育

大牟田市の学校では



九州電力による出前授業
 (明治小学校)



大牟田市立小・中学校理科展
 (夏季休業期間中の研究物展示)



九州電力グループによる企業紹介
 (SDGs/ESD 交流会において)

こんなことができる子どもを育てたい

- 電力供給の仕組みを理解し、電気を大切に利用する子ども
- 生活における電気のよりよい利用について考える子ども



8 働きがいも 経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第2編第1章 ▶ 自発的・持続的な成長を続ける魅力のある企業にあふれたまちを目指します。

視点1：企業の競争力強化

視点3：人材確保の支援

視点2：企業誘致による新たな雇用の創出

視点4：三池港の利用促進

● 基本施策Ⅰ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：キャリア教育 企業訪問 職場体験

大牟田市の学校では



企業訪問：アスカインデックス
(甘木中学校)



福岡家庭裁判所大牟田支部 見学
(松原中学校)



職場体験：保育実習
(白光中学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 将来の夢をもち、その実現に向けて粘り強く取り組む子ども
- 就労の意義を理解し、社会を形成する一員としての自覚を高める子ども



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第2編第1章 ▶ 自発的・持続的な成長を続ける魅力のある企業にあふれたまちを目指します。

視点1：企業の競争力強化

視点3：人材確保の支援

視点2：企業誘致による新たな雇用の創出

視点4：三池港の利用促進

● 基本施策Ⅰ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：キャリア教育 企業訪問 職場体験

大牟田市の学校では



企業等の支援による商品開発・販売
(橘中学校)



サーキットデザイン教育に関する研修会
(半導体・集積回路に関する教育)



制作物の販売体験
(大牟田特別支援学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 将来の夢をもち、その実現に向けて粘り強く取り組む子ども
- 働く喜びを実感し、将来への期待を高める子ども



10 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第3編第1章

▶ 安心して地域で暮らし続けるための「地域共生社会」の実現を目指します。

視点1：地域の中でつながり・支え合う仕組みづくり 視点3：生活困窮者の自立支援と生活保護等の制度の周知

視点2：誰もが安心して相談できる体制の構築

視点4：幅広い参加・就労に向けた支援

● 基本施策Ⅰ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：国際理解教育 ボランティア活動

大牟田市の学校では



多様な学びの場の整備
(校内教育支援センター 設置)



外国の方を招いた異文化に関する学習
(平原小学校)



ペットボトルキャップ回収による募金
(白川小学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 自分のことだけでなく、全体のことを考え、自分ができることに取り組む子ども
- 多様性を理解し、様々な立場の人を尊重して、優しい心で接する子ども



11 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ プラン全てに該当

第1編：未来を担う心豊かで元気な人が育まれるまち

第2編：新たな魅力や価値が創造され、人が集い、働き、にぎわいのあるまち

第3編：誰もがいきいきと支え合い、元気に安心して暮らせるまち

第4編：人が行き交い、魅力にあふれ、都市と自然が調和した快適なまち

第5編：災害に強く、犯罪や事故の少ない、安心して安全に暮らせるまち

● 基本施策Ⅴ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：福祉教育 環境教育 防災・減災教育 世界遺産学習

大牟田市の学校では



子ども民生委員活動
(中友小学校)



地域の方と昔の遊び体験
(羽山台小学校)



宮原坑の子どもボランティアガイド
(駿馬小学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 大牟田に愛着をもち、郷土のために自分ができることに取り組む子ども
- 持続可能な大牟田をつくるために、様々な立場の人と協力しながら行動する子ども



持続可能な消費と生産のパターンを確保する

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第4編第5章 ▶ 天然資源の消費をできるだけ抑制し、資源循環型の社会をつくります。

視点1：ごみの減量化・資源化

視点2：ごみの適正処理の推進

● 基本施策Ⅰ ▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：環境教育 リサイクル活動

大牟田市の学校では



ごみの減量方法を考える学習
(銀水小学校)



不用品に新たな価値を付加する学習
(甘木中学校)



はぎれ布でトートバッグづくり
(宅峰中学校ほしぞら分校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 生産と消費の仕組みを理解し、持続可能な資源活用について考える子ども
- 資源の循環について考え、自分ができることに取り組む子ども



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第5編第1章 ▶ 防災・減災の考え方に基づく災害に強いまちを目指します。

視点1：地域の防災力の向上

視点3：排水対策の強化

視点2：防災対策の充実

視点4：建築物等の耐震化の促進

● 基本施策Ⅰ ▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：防災・減災教育

大牟田市の学校では



簡易担架づくりの演習
(みなと小学校)



避難所設営の演習
(田隈中学校)



外部講師による防災教室
(甘木中学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 様々な災害が発生したときの状況を理解し、災害に備えて自分ができることに取り組む子ども
- 自助・共助の具体的な方法を理解し、発災時に自分の身を守る子ども



14 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第4編第4章

▶ 環境への負荷を低減し、地球や自然を大切にすまちを目指します。

視点1：環境保全行動の促進

視点3：安定した下水道サービスの継続

視点2：生活排水対策の推進

視点4：動物の愛護及び適正飼養の推進

● 基本施策Ⅰ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：環境教育 有明海に関する学習（宝の海プロジェクト）

大牟田市の学校では



有明海に流れ込む堂面川の水質調査
(三池小学校)



有明海に流れ込む隈川の水質調査
(倉永小学校)



有明海沿岸のごみ調査
(みなと小学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 陸と海のつながりを理解し、海の豊かさを守るために自分ができることに取り組む子ども
- 有明海の価値を理解し、海との共生について考える子ども



15 陸の豊かさを守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

大牟田市では

◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第4編第4章

▶ 環境への負荷を低減し、地球や自然を大切にすまちを目指します。

視点1：環境保全行動の促進

視点3：安定した下水道サービスの継続

視点2：生活排水対策の推進

視点4：動物の愛護及び適正飼養の推進

● 基本施策Ⅰ

▶ 主体的に社会の形成に参画する態度の育成

・SDGs/ESD推進事業：環境教育

大牟田市の学校では



竹林の保全に関する学習
(天の原小学校)



干拓作業を表現した踊りの継承
(手鎌小学校)



ネイチャースクール（自然観察）
(小・中・特別支援学校の希望者対象)

こんなことができる子どもを育てたい

- 陸と海のつながりを理解し、陸の豊かさを守るために自分ができることに取り組む子ども
- 海とのつながりから森林保全の重要性を理解し、自然保護について考える子ども



16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

大牟田市では ◆ まちづくり総合プラン ● 学校教育振興プラン

◆ 第1編第7章 ▶ 人権を尊重し、多様性を認め、生き生きと暮らすことができるまちの実現を目指します。

視点1：人権に関する教育・啓発の推進

視点3：男女がともに生きる社会への意識づくり

視点2：人権擁護の推進

視点4：男女がともに参画する機会の確保

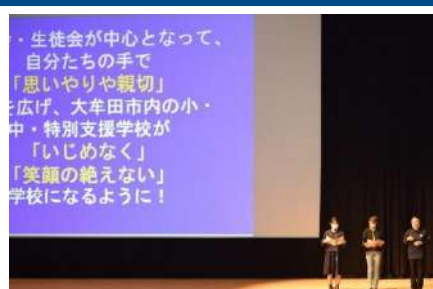
● 基本施策V ▶ 人権に関する教育・啓発の推進

・人権・同和教育・啓発推進事業：道徳科、特別活動等における教育の充実 福祉体験

大牟田市の学校では



「子ども・子育て応援条例」の制定
(それぞれの立場の役割を定めたもの)



いじめ防止に関する各学校の取組報告
(大牟田地域教育力向上推進大会にて)



人権の花をとおした矢部小学校との交流
(みなと小学校)

こんなことができる子どもを育てたい

- 平和で民主的な言動の大切さを理解し、周囲の人と協力して行動する子ども
- 暴力や不正、不平等を許さず、正しく生きる子ども



大牟田市教育委員会

9 SDGsの広がり

SDGsは17の視点でそれぞれ目標を示したものであり、その内容は互いに関係し合っています。そのため、ひとつのSDGを入り口として教育活動をスタートしたとしても、おのずと他のSDGが見えてきます。SDGsを意識した教育活動は、諸問題の解決について自分なりに考えていく過程で、広がりを見せるのです。

事例 ① 有明海を入り口とした教育活動



事例 ② 世界遺産を入り口とした教育活動



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



©2016 omuta city jabow

『大牟田版SDGs』 2017年12月 作成
2020年11月 改訂 (ver.2)
2025年1月 改訂 (ver.3)

問い合わせ先 | 大牟田市教育委員会

所在地 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

電話 0944-41-2861

FAX 0944-41-2862

URL <https://www.city.omuta.lg.jp/kyouiku/>



▲詳しくはこちらをご覧ください
(大牟田市教育委員会HP)